病害虫発生予報

第1号(4月予報)

平成 30 年 3 月 26 日

岐阜県病害虫防除所

【予報の概要】

作物名	病害虫名	対象地域名	発生時期	発生量
麦	赤かび病	栽培地域全域	平年並	やや少
なし	赤星病	栽培地域全域	平年並	少
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	黒星病	栽培地域全域	平年並	平年並
イチゴ	ハダニ類	栽培地域全域	_	多
7 7 3	うどんこ病	栽培地域全域	_	やや少
	灰色かび病	栽培地域全域		イチゴ:やや少
施設野菜			_	トマト:平年並
	コナジラミ類	栽培地域全域	_	イチゴ:やや少
	コティブミ類	秋山地坝土坝		トマト:やや多

(発生時期の一は連続発生)

【防除にあたっての注意事項等】

薬剤防除にあたっては、「病害虫・雑草防除指導指針」を参照するとともに、 最新の農薬登録情報を確認し、使用基準を遵守してください。

外部リンク:農薬登録情報提供システム(農林水産消費安全技術センター)

http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm

【発生予報・根拠・対策等】

I 普通作物

1 麦

赤かび病	対象地域	発生時期<感染最盛期>	発生量
かかび病	栽培地域全域	平年並	やや少

(1) 予報の根拠

- ア 麦の生育は、岐阜・西濃、中濃地域で平年並、東濃地域でやや遅れている。
- イ 向こう1 $_{7}$ 月($3/24\sim4/23$)の気象予報によれば、気温は高く(+)、降水量は少ない(-)と予想される。
- (2) 防除上注意すべき事項
 - ア 各ほ場の生育進度は、は種時期により異なるため、生育状況を良く確認し、防除適期である開花盛期 (出穂 $7 \sim 10$ 日後) とその $7 \sim 10$ 日後の 2 回防除を確実に実施する。
 - イ 開花から 10 日間は特に感染しやすく、開花期~乳熟期に多雨、曇天が続くと多発しやすいため注意 する。
 - ※病害虫図鑑「赤かび病について」も参考にしてください。

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_63587.data/MUGI-akakabi.pdf

Ⅱ 果樹等作物

1 なし

赤星病	対象地域	発生時期<感染最盛期>	発生量
<u> </u>	栽培地域全域	平年並<4月第4半旬>	少

(1) 予報の根拠

- ア 発芽期は、岐阜・西濃地域でやや早かった(+)。
- イ 前年の発生量は、岐阜・西濃地域で平年並(±)、中濃地域で少なかった(-)。
- ウ 向こう1 γ 月($3/24\sim4/23$)の気象予報によれば、気温は高く(+)、降水量は少ない(-)と予想される。

(2) 防除上注意すべき事項

- ア 展棄期から開花終期頃までの降雨により胞子が多く飛散するため、この間は降雨前に予防防除を実施する。
- イ 早くから気温が高く、上記期間の降雨が多い年に発生が多くなるため注意する。
 - ※病害虫図鑑「なし赤星病について」も参考にしてください。

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_63587.data
/NASI-akahosi.pdf

黒星病	対象地域	発生時期<初発生>	発生量
赤生州	栽培地域全域	平年並<4月第4半旬>	平年並

(1) 予報の根拠

- ア 発芽期は、岐阜・西濃地域でやや早かった(+)。
- イ 前年の秋期発生量は、岐阜・西濃地域は少なく(一)、中濃地域はやや多であった(+)。
- ウ 向こう1 γ 月($3/24\sim4/23$)の気象予報によれば、気温は高く(+)、降水量は少ない(-)と予想される。

(2) 防除上注意すべき事項

- ア 開花直前から開花後約2週間(受粉終了直後)までに降雨が多いと発病が増加するため注意する。
- イ 栽培暦に従い、適期防除を実施する。
 - ※病害虫図鑑「なし黒星病について」も参考にしてください。

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_63587.data/NASI-kurohosi.pdf

Ⅲ 野菜

1 イチゴ

ハダー粨	対象地域	発生量
ハクー規	栽培地域全域	多

(1)予報の根拠

- ア ほ場での寄生株率は、岐阜・西濃、東濃地域で高く(+)、中濃地域でやや高かった(+)。
- イ 向こう1 $_{7}$ 月($3/24\sim4/23$)の気象予報によれば、気温は高く(+)、降水量は少ない(+)と予想される。

(2) 防除上注意すべき事項

- ア 発生はほ場ごとに差があるため、ほ場内をよく観察し、発生が認められる場合は薬剤防除を実施する。 防除にあたっては、同一系統薬剤の連用は避け、葉裏によくかかるように散布する。
- イ 天敵を導入している施設では、影響の少ない剤を選択する。
 - ※病害虫図鑑「イチゴ ハダニ類について」も参考にしてください。

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_63587.data/ITIGO-hadani.pdf

うどんこ病	対象地域	発生量
) CN -111	栽培地域全域	やや少

(1) 予報の根拠

ア ほ場での発病は、岐阜・西濃、東濃地域で少なく~やや少なく(一)、中濃地域で多かった(+)。

イ 向こう1 $_{7}$ 月($3/24\sim4/23$)の気象予報によれば、気温は高く(+)、降水量は少ない(-)と予想される。

(2) 防除上注意すべき事項

ア 発生はほ場ごとに差があるため、ほ場内をよく観察し、発生が認められる場合は薬剤防除を実施する。 防除にあたっては、葉裏までよくかかるように散布する。

※病害虫図鑑「イチゴ うどんこ病について」も参考にしてください。

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_63587.data/ITIGO-udonko.pdf

2 施設野菜

	対象地域	発生量	
灰色かび病	栽培地域全域	イチゴ:やや少	
	从归地次主办	トマト:平年並	

(1) 予報の根拠

- ア 施設トマト及びイチゴにおける発病果率は、東濃地域で高かった (+) が、岐阜・西濃及び中濃地域で低かった (-)。
- イ 今後気温の上昇に伴い、暖房機の運転時間が少なくなることで、施設内の空気が動きも悪くなり、早 朝時等の濡れ時間が増加する (+) と予想される。
- ウ 向こう1 $_{7}$ 月 ($3/24\sim4/23$) の気象予報によれば、気温は高く(+)、降水量は少ない(-) と予想される。

(2) 防除上注意すべき事項

- ア 薬剤耐性がつきやすいので同一系統の薬剤の連用は避ける。
- イ トマトでは葉先枯れや花がら、イチゴでは収穫後の果梗などの枯死部位が発生源となるため、早めに 取り除き処分する。
 - ※病害虫図鑑「トマト 灰色かび病について」も参考にしてください。

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_63587.data/TOMATO-haiirokabi.pdf

	対象地域	発生量
コナジラミ類	栽培地域全域	イチゴ:やや少 トマト:やや多

(1) 予報の根拠

- ア ほ場での発生量は、施設トマトにおける黄色板での誘殺数は平年並であった(±)。イチゴにおける 発生は、少なかった(-)。
- イ 向こう1 ヶ月 $(3/24\sim4/23)$ の気象予報によれば、気温は高く(+)、降水量は少ない(+) と予想される。

(2) 防除上注意すべき事項

- ア 発生はほ場ごとに差があるため、ほ場内をよく観察し、発生が認められる場合は薬剤防除を実施する。 防除にあたっては、葉裏によくかかるように散布する。
- イ 天敵を導入している施設では、影響の少ない剤を選択する。
 - ※病害虫図鑑「トマト コナジラミ類について」も参考にしてください。

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_63587.data/TOMATO-konajirami.pdf

病害虫防除所ホームページに、病害虫発生予察調査データを公開しています。 http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_12100.html

主要な病害虫の防除上の注意事項等については、「病害虫図鑑」をご活用ください。 http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/index_63587.html

「参考資料1]

【平成30年度 病害虫発生予報 公表予定日】

第2号(5月予報):4月26日(木) 第3号(6月予報):5月28日(月) 第4号(7月予報):6月27日(水) 第5号(8月予報):7月26日(木) 第6号(9月予報):8月29日(水) 第7号(10月予報):9月27日(木)

「参考資料2]

【3月の調査における病害虫発生量】

作物名	病害虫名	調査地点での発生量:3月			
11-物石		岐阜・西濃地域	中濃地域	東濃地域	
イチゴ	ハダニ類	多	やや多	多	
イテコ	うどんこ病	少	多	やや少	
施設野菜	灰色かび病	イチゴ:少	イチゴ:少	イチゴ:多	
		トマト:少	_	_	
	コナジラミ類	イチゴ:少	イチゴ:少	イチゴ:少	
		トマト: 平年並	ı	_	

「参考資料3]

【東海地方1か月気象予報】(抜粋)-名古屋地方気象台 平成30年3月22日発表ー

《予想される向こう1カ月の天候(3月24日から4月23日)》

- ・天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
- ・向こう1か月の平均気温は、高い確率70%です。日照時間は、平年並または多い確率ともに 40%です。
- ・週別の気温は、1週目は、高い確率80%です。2週目は、高い確率50%です。 $3 \sim 4$ 週目は、高い確率50%です。

[向こう1ヶ月の気温、降水量、日照時間の各等級の確率(%)]

	低い(少ない)	平年並	高い (多い)
平均気温	10	20	70
降水量	40	30	30
日照時間	20	40	40

[気温経過の各階級の確率 (%)]

	低い	平年並	高い
(1週目) 3/24~3/30	10	10	80
(2週目) 3/31~4/6	20	30	50
(3~4週目)4/7~4/20	20	30	50

[参考資料4]

【用語の基準と使用法】

1 半 旬 月の1~5日を第1半旬、6~10日を第2半旬と表す。

2 時 期 平年並 平年値を中心として前後2日以内。

やや早平年値より3~5日早い。やや遅平年値より3~5日遅い。早平年値より6日以上早い。遅平年値より6日以上遅い。

3 発生量 平年並 平年値を中心として、その値が±20%以内。

やや多 平年値より、その値が21~40%多い。 やや少 平年値より、その値が21~40%少ない。 多 平年値より、その値が41%以上多い。 平年値より、その値が41%以上少ない。

4 平年値 同一調査地点における過去10年間の値の平均値。